

目標の柱	3	誰もが健やかで安心して生活できる環境づくり
基本目標(政策)	3-3	福祉と子育て環境の充実を図ります
基本計画(施策)	3-3-3	・障がい者福祉の充実

	課	係
主管課・係	健康福祉課	社会福祉係
	健康福祉課	子育て支援係
関係課・係	健康福祉課	健康増進係
	学校教育課	学校係

### 【施策の目的と取組・現状分析】

<p>1 施策の目的(対象・意図)は何ですか？ ※対象(誰が、何が)、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</p>	<p>①障がい者(児)及びその家族、支援者が障がいの有無に関わらず、生きがいを持って暮らせる地域社会の構築。</p>																																		
<p>2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <p>①障がいを持つ方の社会参加への機会や参加人数を増やす。 ②地域生活に求められるサービスの提供と受け皿となる障がい福祉サービス提供事業者の確保を図る。</p>																																		
<p>3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>平成30年度</th> <th colspan="2">令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 障がい者スポーツ交流事業参加者数</td> <td>人</td> <td>130</td> <td>120</td> <td>116</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>B 作業所通所者数</td> <td>人</td> <td>49</td> <td>50</td> <td>54</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成30年度	令和元年度		令和2年度	実績値	目標値	実績値	目標値	A 障がい者スポーツ交流事業参加者数	人	130	120	116	120	B 作業所通所者数	人	49	50	54	50	C						D						
			単位	平成30年度	令和元年度		令和2年度																												
	実績値	目標値		実績値	目標値																														
A 障がい者スポーツ交流事業参加者数	人	130	120	116	120																														
B 作業所通所者数	人	49	50	54	50																														
C																																			
D																																			
<p>4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか？</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>▼その理由として考えられること</th> <th>見込み</th> <th>▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A ③ ほぼ目標値どおり</td> <td>交流事業が定着してきたため。</td> <td>④ 達成は困難</td> <td>新型コロナウイルス感染防止のため、交流事業の実施ができなかったため。</td> </tr> <tr> <td>B ③ ほぼ目標値どおり</td> <td>相談支援等により通所への継続と新たな利用者を増やすことができたため。</td> <td>① 既に目標クリア</td> <td>今後も利用者が求める支援を検討します。</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方	A ③ ほぼ目標値どおり	交流事業が定着してきたため。	④ 達成は困難	新型コロナウイルス感染防止のため、交流事業の実施ができなかったため。	B ③ ほぼ目標値どおり	相談支援等により通所への継続と新たな利用者を増やすことができたため。	① 既に目標クリア	今後も利用者が求める支援を検討します。	C				D				<p>5 令和2年度の目標値達成の見込みと方向付け</p>														
評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																
A ③ ほぼ目標値どおり	交流事業が定着してきたため。	④ 達成は困難	新型コロナウイルス感染防止のため、交流事業の実施ができなかったため。																																
B ③ ほぼ目標値どおり	相談支援等により通所への継続と新たな利用者を増やすことができたため。	① 既に目標クリア	今後も利用者が求める支援を検討します。																																
C																																			
D																																			
<p>6 「目指すべき状態」に対し、これまでどのような取組を行いましたか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」の実現に向けて、取り組んだことは何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <p>・障がいを持つ方が社会参加するにあたり、実態調査を踏まえ、障がい者本人に合った支援を提供できるよう努めた。</p>																																		
<p>7 施策の「対象」の現状はどのように変化しましたか？</p>	<p>▼ 現状把握に努めましたか。把握した現状とその変化、町民や議会の声などを記入してください。</p> <p>・福祉サービスの充実により、自立した地域生活と社会参加の機会が増えた。</p>																																		

### 【施策の振り返り】

<p>8 2の成果目標の視点から、成果が上がったことは何ですか？</p>	<p>▼ 成果があったと思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。</p> <p>・福祉サービスを受けながらいきいきとした日常生活をおくれる方が増えてきている。 ・相談支援事業所と関係機関との連携により、支援の必要な方へ福祉サービスの提供に結びつけることができた。</p>
<p>9 2の成果目標の視点から、問題点は何か？</p>	<p>▼ 問題があると思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。</p> <p>・安定した福祉サービスの提供ができるようサービス提供事業者の確保。 ・地域に埋没している支援の必要な方の発掘とアプローチ。</p>

### 【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】

<p>10 2の成果目標の視点から施策全体の今後の方向性は？</p>	<p>障がいを持つ方が地域で生活できるように支援体制を整える。</p>										
<p>11 上記を踏まえ、施策の目的を実現させるためには、どのような「解決すべき問題への方策」・「達成できた事項をさらに伸ばす方策」がありますか？また具体的な対応・対策をどうしますか？</p>	<p>▼ 施策を実現するための「解決すべき問題への方策」と「達成できた事項をさらに伸ばす方策」を記入し、それらに対する今後の対応を具体的に記入してください。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:60%;">施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」</th> <th style="width:40%;">具体的な対応・対策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>サービス提供体制の充実</td> <td>障がいを持つ方のニーズを把握し、支援体制の強化を関係機関と協議していく。</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策	サービス提供体制の充実	障がいを持つ方のニーズを把握し、支援体制の強化を関係機関と協議していく。						
施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策										
サービス提供体制の充実	障がいを持つ方のニーズを把握し、支援体制の強化を関係機関と協議していく。										

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和2年度新規事業 に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)					
			事業費(千円)					
			元年度決算額	うち一般財源	2年度予算額	うち一般財源	-	-
01	障がい者地域生活支援事業	健康福祉課	目的	障がい者の地域生活において、自立した日常生活等が送れるよう支援を行う。				
			概要	日常生活用具給付事業、訪問入浴サービス事業、移動支援事業等を通して主に在宅障がい者の自立した日常生活、社会生活の促進を図る。				
			成果	障がいを持つ方やその家族が安心して地域生活が送れるよう支援することができた。				
		社会福祉係	問題	サービス利用を希望する方の少ない福祉事業の実施と受け皿となる事業所の確保が難しい。				
			対策	福祉関連事業所へ事業実施に向けての打診を行う。				
			事業費	12,415	8,991	14,956	9,139	-
02	児童発達支援施設利用者支援事業	健康福祉課	目的	障がいや発達の遅れ、偏りなどを有する児童の早期療育を進める。				
			概要	町内在住の障がい児等に対し、町内の児童発達支援施設のサービス利用料(自己負担分)を免除する。				
			成果	障がいを有する児童の家族への経済的に軽減することで、多くの方に児童発達支援施設を利用してもらうことができた。				
		社会福祉係	問題	利用者の増加に伴い、個別ニーズへの対応が難しくなってきた。				
			対策	施設の人員確保や新たな提供場所の確保などを検討していく。				
			事業費	842	842	941	941	-
03			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
04			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
05			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
06			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
07			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
08			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
事業費(一般財源)の合計(千円)			13,257	9,833	15,897	10,080	-	-